

令和2年度 日田市の 予算

令和2年第1回市議会定例会に提案した令和2年度当初予算の概要をお知らせします。

☎財政課財政係 ☎28634
(市役所4階)

令和2年度一般会計当初予算は375億7697万円となり、前年度と比較して5億4465万円減少しました。その大きな要因として、公共土木施設や農林業用施設などの災害復旧事業が4億5659万円減少しました。

【歳入】 一般会計の歳入は、市で賄う自主財源が30.1%、国や県からの交付金などの依存財源が69.9%となっています。

【歳入】 地方交付税については前年度と同額と見込む一方で、市税などの一般財源の確保に努め、ふるさと納税の水郷ひた応援基金や森林環境譲与税基金をはじめとする基金を積極的に活用することによって、財源の確保を行っています。

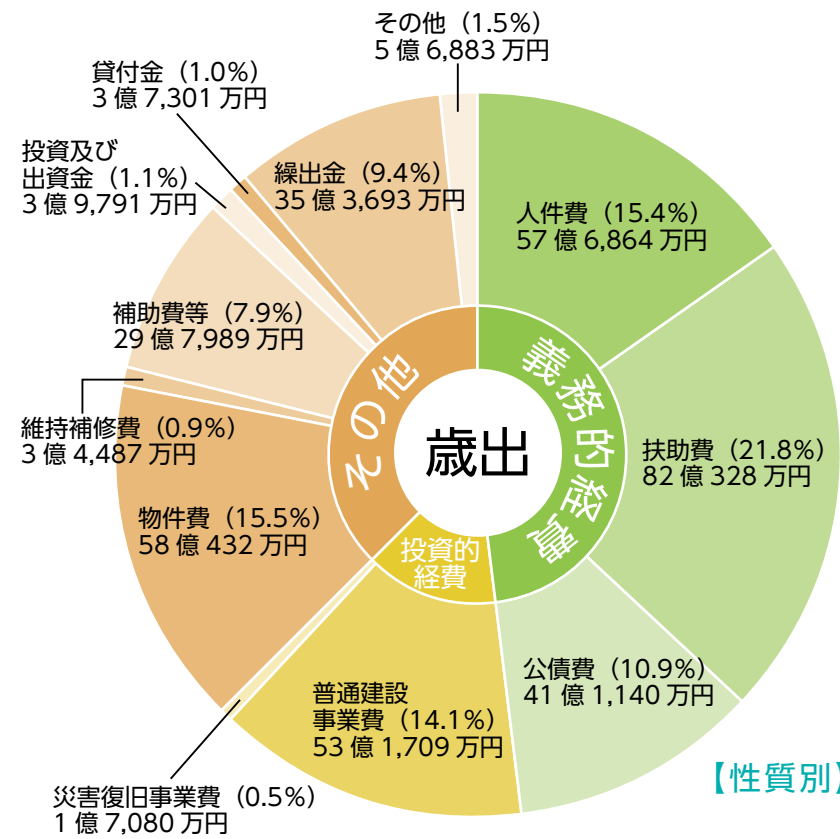
【目的別】

民生費	133億6,198万円 (35.6%)
総務費	48億2,889万円 (12.9%)
公債費	41億1,140万円 (10.9%)
教育費	35億5,203万円 (9.5%)
土木費	35億2,720万円 (9.4%)
衛生費	30億8,768万円 (8.2%)
農林水産業費	20億7,200万円 (5.5%)
消費費	13億6,371万円 (3.6%)
商工費	10億2,011万円 (2.7%)
議会費	2億6,205万円 (0.7%)
災害復旧費	1億7,080万円 (0.5%)
労働費	1億6,555万円 (0.4%)
その他	5,357万円 (0.1%)

【歳出】 「目的別」と「性質別」のグラフは、共に一般会計の歳出を表したものです。

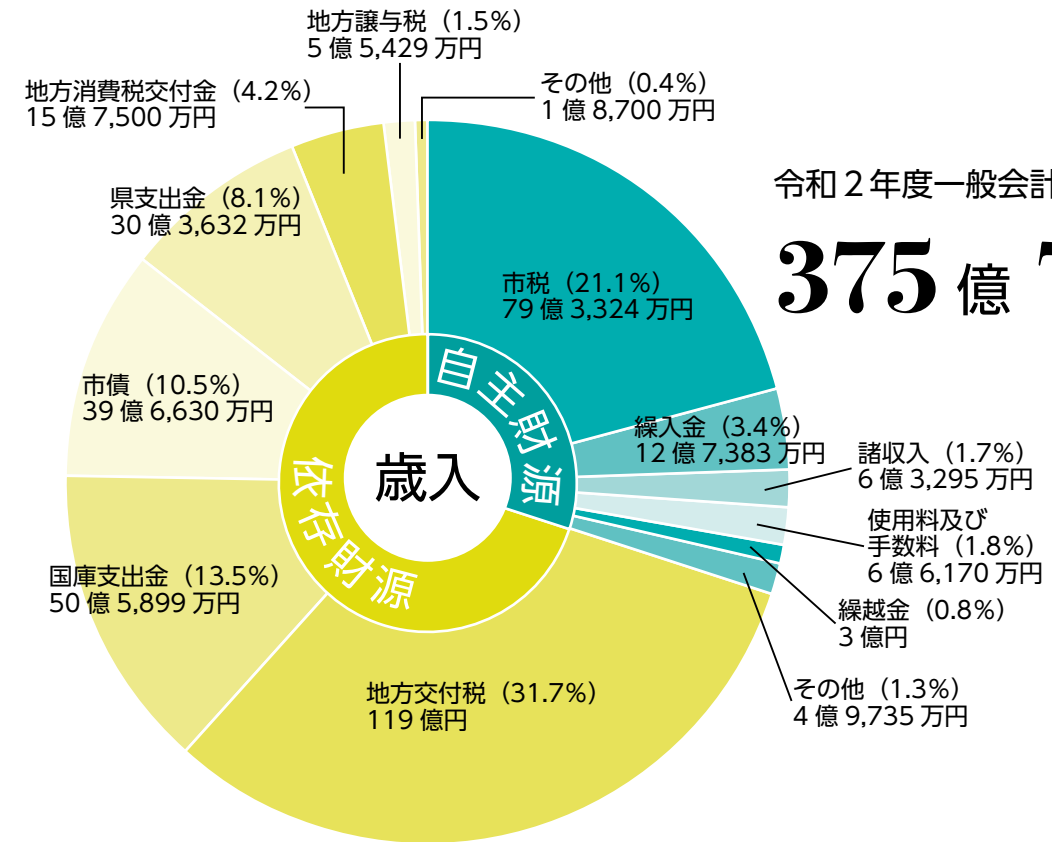
平成29年7月九州北部豪雨災害からの復旧・復興と防災力強化、今年度を初年度とする「第6次日田市総合計画第2期基本計画」を見据えた施策を着実に実施するための経費を積極的に確保しました。

性質別で前年度の当初予算と比較すると、補助費等が3億581万円の増額、積立金が2億5467万円の増額となる一方で、繰出金が4億6080万円の減額、災害復旧事業費が4億5659万円の減額となっております。



令和2年度一般会計当初予算

375億7,697万円



用語説明

【歳出】

- ▶ **人件費**
職員や特別職の給与、議員の報酬など
- ▶ **扶助費**
高齢者や児童などに対して行う様々な支援に必要な経費
- ▶ **公債費**
事業を行うために借りたお金(市債)の返済(元金・利子)などの経費
- ▶ **普通建設事業費**
学校や施設、道路の新増設などに要する経費

- ▶ **物件費**
旅費、施設の維持管理などに要する経費
- ▶ **補助費等**
補助金の交付や負担金の拠出に必要な経費
- ▶ **災害復旧費**
土砂崩れなど、災害が起きたところの原状復帰のための経費
- ▶ **繰出金**
一般会計が特別会計などに負担するお金

【歳入】

- ▶ **市税**
市民税、固定資産税、たばこ税などの税金
- ▶ **地方交付税**
市町村が等しく事業を遂行できるよう、国から交付されるお金
- ▶ **地方譲与税**
国が徴収した自動車重量税等から市に配分され、交付されるお金
- ▶ **分担金及び負担金**
地方公共団体等の事業で利益を受ける人に負担してもらおうお金
- ▶ **国・県支出金**
市町村が行う特定の事業に対して国又は県から交付されるお金
- ▶ **市債**
市の借入金で、償還が1年を超えて行われるもの
- ▶ **繰入金**
基金として積み立てていたお金を取り崩して収入とするお金

■特別会計・企業会計

特別会計は、特定の事業を行うために一般会計と区別して設けられています。日田市には7の特別会計と水道・下水道事業会計があります。

特別会計	予算額
国民健康保険	83億4,499万円
後期高齢者医療	8億9,920万円
介護保険	74億8,283万円
診療所事業	1億5,479万円
給水施設事業	1億1,499万円
住宅新築資金等貸付事業	204万円
情報センター事業	6億3,055万円

※4月から簡易水道事業は水道事業に統合又は給水施設事業に移行、特定環境保全公共下水道事業及び農業集落排水事業は下水道事業に移行しています。

水道事業会計	予算額
収益的収入	14億9,263万円
収益的支出	13億9,547万円
資本的収入	2億2,548万円
資本的支出	6億2,843万円

下水道事業会計	予算額
収益的収入	21億957万円
収益的支出	20億9,050万円
資本的収入	9億1,582万円
資本的支出	13億6,607万円